

あい きょう しげ ゆき
愛敬重之 後援会
だより

2024
7月25日
No. 42 **78**

発行責任者 後援会会長
伊藤久志



郡山りょう氏とJAM議員団

日頃は議員活動にご協力いただきありがとうございます。

無事、第2回市議会定例会も閉会しました。

会期中には、伊藤市長が事実

無根のはがきで名誉を傷つけられたとして、伊藤恵一市議に220万円の賠償を求めた民事訴訟で、津地裁四日市支部は、市長への名誉棄損を認め、市議に33万円の支払いを命じる判決下しました。定例会での彼の質問を聴いている限り、まったく反省は見られませんでした。この事件は、桑名市議会の名誉を著しく失墜させており、議会としても懲罰委員会

愛敬重之
公式HP

<http://www.aikyo-kuwana.net/>



などを開催し、厳重に対処しなければならないと思っております。78号では最近の議員活動を中心に報告させていただきます。

最近の議員活動の報告をさせていただきます

総務安全委員会視察

現在、総務安全委員会では「交通空白地域の解消に向けた取り組みが必要。コミュニティバスの利便性の向上を含めた運用の見直しなどの検討が必要」を課題とし、市が実施する公共交通について政策提言活動を実施しています。今回、先進地として、豊川市、株式会社アイシン、松阪市、川崎市、佐久市を視察させていただきました。先進地で感じたのは、民間企業主導型で「地域交通をみんなで支える仕組みづくり」**●乗って支える●地域の住民が支える●地域の事業者が支える**が確立されていました。

乗って支える

運賃収入

みんなでたくさん乗って
運賃収入を最大化



地域の住民が支える

地域サポーター会員制度

乗っても乗らなくても
支援する



地域の事業者が支える

地元企業・団体からの協賛

商業施設・クリニック等
による協賛金の支援



JAM議員団会議第26回総会

5月19日に、東京グランドホテルにてJAM議員団会議が開催されました。

各議員より県・市政報告がありました。私からは2024年度当初予算の規模と能登半島地震を受けた対応、またDX・GXの推進や企業誘致の推進について報告させていただきました。



第35回日本パラ陸上競技選手権大会

6月8～9日に三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場で開催され、車いす(レーサー)にNTNベアリングを装着している上与那原選手の応援に行っていました。残念ながら2位でしたが、久しぶりに上与那原選手の元気な走りを見て、東京パラリンピック前のテスト走行を思い出しました。改めて、桑名市の総合運動公園多目的広場(400mトラック)が公認を取得し、パラ陸上記録会が開催できるよう取り組んでいきます。



原監督の講演会を開催



6月9日に原監督の講演会が柿安シティホールで開催されました。市では、小・中学校のクラブ活動の地域移行を進める準備を進めています。先日、原監督が会長を務める、一般社団法人アスリートキャリアセンターと包括連携協定を結んで、指導者の育成をスタートさせていきます。今回は、包括連携協定記念の一環として公演が決定しました。

講演の最後には原監督より、参加者に以下のメッセージがありました。

何が正解かよくわからない現代社会において・・・失敗とは？

何かをチャレンジして失敗することを言うのではなく、

何もチャレンジせず、ただ現状維持に満足し、何も行動に移さない行為が失敗となります。

輝く未来に向けて果敢にチャレンジしていきましょう！！

原監督らしい締めくくり方でした。

皆さんもどんな小さなことでもいいので、チャレンジしてみたいかがですか。

「企業立地に関する基本協定締結式」の開催

朝明精工株式会社様(以下朝明精工(株))が、この度、多度町御衣野工業団地にて新工場を新設いたします。

このことに伴い、桑名市、三重県との3者により基本協定を締結することになりました。この事業に関しては、2021年8月朝明精工(株)から提案をいただいてから、締結式までNTN、市担当職員とともに、さまざまなハードルはありましたが、達成することができました。議員活動の一環として、非常にやりがいのある事業でした。

写真で紹介いたします。

土地越境問題解決



土地売却後初めて市長に企業を紹介



調整池擁壁出水問題解決



7月4日の基本協定締結式での記念撮影